



都筑をガイドする会
10年のあゆみ

「都筑をガイドする会 10年のあゆみ」発行に寄せて

都筑区地域振興課長 江成 政義

長年、区民の皆さまに親しまれている「都筑をガイドする会」が、今年で発足10年という節目を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

都筑区役所開催の「第1回都筑ガイド・ボランティア養成講座」の受講生の皆様により貴会が立ち上げられ、「つづきウォーク&フェスタ」でのガイドをはじめ、発足以来さまざまな活動を展開されていらっしゃいます。

貴会が主催される「ガイドと共につづきを歩こう」は、参加された多くの区民の方々から極めて高い評価を得ています。これも貴会の皆様の日頃からの御努力の賜であり、心より敬意を表します。

都筑区各所についての詳細な研究のもと、毎年7回程度のコースを設定されています。さらにコース設定に併せて、大変内容の充実した解説書も作成されており、この解説書もガイドウォークの魅力のひとつだと思います。

健康増進のためのウォーキングという枠組にとどまらず、参加者により深く都筑区の魅力を発信していただくとともに、参加者同士の交流を促進させるなど、都筑区民のつながりづくりに大いに寄与していただいています。

今後も都筑区民の皆様の知的好奇心を高め、区民活動を盛り上げる存在として、さらなる活動の発展をお祈り申し上げます。

「都筑をガイドする会」の10年をふり返って

会長 大橋 政信

2009年に札幌から都筑区に越してきて、「都筑をガイドする会」に入会し、3年目の2012年に会長を引受け7年目になりました。ここまで会員諸先輩、とりわけ田中前会長、アドバイザーの方々のご支援のもと何とかやってこられました。

“都筑を好きになってもらう”をモットーに、年4回であった募集イベントを年7回に増やしたり、旗の作成、参加者シールによる人数把握方法などで受付の方式を変えたり、会計年度を4月～3月から1月～12月に変更したり、班体制と班長制度を設けるなど、いろいろと変えてきました。昨年からは、拡声器を利用するのが「都筑をガイドする会」のガイドスタイルになってきたと思います。

今年、「都筑をガイドする会」が10周年を迎えるにあたって、プロジェクトチームを組織してもらい、10周年記念誌を発行する運びとなりました。つきましては、資料や原稿を提供していただいた方々、企画・編集から発行まで多くの時間と労力を惜しまなかった10周年記念プロジェクトのメンバーの方々に、あらためて感謝申し上げます。

「都筑をガイドする会」発足の当初

初代会長 田中 良三

都筑区制15周年・横浜開港150周年事業として、“つづきウオーク&フェスタ”におけるガイド付き散策ガイド養成のための都筑区地域振興課主催「都筑ガイド・ボランティア養成講座」が、本会誕生のきっかけでした。このガイド付きウオーク&フェスタの終了後、地域振興課から「ガイドの会を立ち上げて欲しい」と要請され、受講者14名と講師3名とで「都筑をガイドする会」が発足しました。

会の発足直後はガイドとしての資質を高めるために市民ガイドとして大先輩格の横浜シティガイド協会に指導を仰ぎ、その研修等を通してガイドとしての心得を学ぶなど、これが初期の会員のガイドとしての自信につながったのではと思っています。

私が会長を引き受けた背景には、ニュータウンの開発のコンセプトや都筑区の歴史的遺構・建造物などの素晴らしい魅力資源を区民に知って頂きたいことにありました。会の設立当初は資料集め等、経験不足から何かと大変でしたが、その都度会員の皆さまに助けられ、なんとか会を軌道に乗せることができました。これにご協力いただいた会員の皆さまと、その後会長を引継いで会を発展させて頂いている大橋会長に感謝しています。

「都筑をガイドする会」とは

都筑をもっと知りたい！ もっと知ってもらいたい！ という人々の集まりです。

「都筑をもっと好きになってもらいたい」という思いから、散策会「ガイドと共につづきを歩こう」を区内中心に行い、緑道や公園、神社仏閣や史跡を巡るなかで、港北ニュータウンの魅力的なまちづくり、都筑の自然や歴史・民俗等の魅力的資源を紹介しています。約7キロのコースを歩くことが、健康の増進や参加者同士のふれあいにつながればいいなあとと思っている、そんな会です。

わたしたちと一緒に、都筑の魅力を再発見してみませんか。



平成30年（2018）9月定例会にて（前列、中央左が大橋政信会長、右が田中良三前会長）

会の組織：会長、副会長、会計、事務局、会計監査を置く。

この他に、経験豊かなアドバイザーを若干名置くことができる。（会則より）



定例会の様子



定例会後の班別ミーティングの様子



水と緑の散策マップ

主な歴史

平成 20 年度 (2008) 第 1 回「養成講座」開講 (地域振興課主催 2008/10/4~11/23)
12/6「都筑をガイドする会 (TGA)」誕生 会長に田中良三が就任
アドバイザーを清水 浩、福富洋一郎、山岸紀美江に委嘱

地域振興課主催の散策会「つづきウォーク&フェスタ：北部緑道を巡る」に、北部緑友会と養成講座卒業生が協力の形で参加。これが「ガイドと共につづきを歩こう (以下、略) No.1」となる。

◆都筑区トピックス：地下鉄「グリーンライン」開通、「茅ヶ崎城址公園」開園、都筑区制 15 周年「北部水と緑の散策マップ」が発行される。(南部マップは平成 16 年度の発行)

平成 21 年度 (2009) 第 2 回「養成講座」開講 (TGA 主催 2010/2/6~3/27) オレンジ色帽子的の借用
地域振興課と共催の散策会、No.2「都筑区制・横浜開港記念ウォーク&フェスタ：関家住宅」、No.3「ウォーク&フェスタ：緑道を巡る」を行う。No.4「関家住宅を訪ねる」から、TGA 単独企画となる。参加費は 200 円とする。以降、「ガイドと共につづきを歩こう」が定着。(以下、企画ガイドと称す)
研修会は、北部マップを基に内部講師による「中川駅南コース」、外部講師による「横浜開港当時をしのぶ」の散策会を行う。

補助金は、養成講座運営補助金、区役所スタートアップコースに申請し受理される。

平成 22 年度 (2010)

企画ガイドを 2 回行う。新コースとして「十二支の石と寺社を巡る」が加わる。

研修会は、内部講師による「南部及び北部マップのコース」や「川和地区歴史探訪」等の散策会、外部講師による「みなとみらい地区」の散策会を行う。

補助金は、都筑 motto いきいき元気プロジェクトに申請し受理される。

◆都筑区の花が「サクラソウ」に決まる。



サクラソウ

平成 23 年度 (2011) 受託ガイドの開始 オレンジ色帽子的の購入

企画ガイドを 3 回行う。新コースとして「都筑の原風景にふれる」が加わる。

研修会は、内部講師による「南部及び北部マップのコース」等の散策会、外部講師による「中原街道」の散策会、「東山田郷土資料館、山田神社、大塚・歳勝土遺跡公園／長澤家」の見学会を行う。

受託ガイドは初体験で、「横浜の良さを再確認する会」等 3 団体に、緑道を中心に行う。

補助金は、都筑 motto いきいき元気プロジェクト、区役所パワーアップコースに申請し受理される。

◆都筑工場の煙突が青白に塗り替えられる。



ふじやとのみちで十二支の石探し、歩道橋の欄干に戌！



大きな木と美しい白壁のある真照寺



塗替え前の煙突

平成 24 年度 (2012) 2 代目会長に大橋政信が就任 アドバイザーを秋山満に委嘱 TGA 旗の完成

企画ガイドを 4 回行う。新コースとして「南部で活躍した人々」、
「江川のせせらぎ」が加わる。参加費は今年度から 300 円になる。

研修会は、内部講師による区内外の散策会、資料作りの小勉強会とその実践、
外部講師による「川和車両基地」の見学会、地元の方による講演会を行う。

受託ガイドは、「つづき芽生えプロジェクト（地域振興課）」、「浦賀遊歩会」等
4 団体である。

補助金は、区役所パワーアップコースに申請し受理される。



TGA 旗と帽子

平成 25 年度 (2013) 本格的に班編成制度 (A~D の 4 班) を開始

企画ガイドを 4 回行う。新コースとして「旧大山道」、「川和の歴史」が加わる。

研修会は、班主催・内部講師による区内外の散策会、「都筑の植物 街路樹 30 種」の勉強会、外部
講師による「都筑区茅ヶ崎城をどう考える？」等の講演会、「川和遊水地」の見学会を行う。

受託ガイドは、「18 元気会」、「青葉文学歴史散歩会」等 4 団体である。

平成 26 年度 (2014) 都市大生 2 名が研修参加

企画ガイドを 4 回行う。新コースとして「池辺杉山神社例大祭」が加わる。

研修会は、班主催・内部講師による区内外の散策会、外部講師による「港北ニュータウン整備につ
いて」等の講演会、「日吉台地下壕」や「シウマイ崎陽軒工場」の見学会、「AED」講習会を行う。

受託ガイドは、「葛が谷地域ケアプラザ」、「新栄地域ケアプラザ」等 3 団体、延べ 4 回である。

◆都筑区制 20 周年「水と緑の散策マップ」が発行される。 「川和市民の森」開園

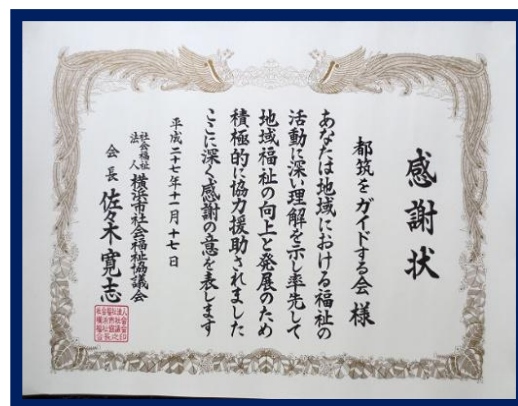
平成 27 年度 (2015) 年度を 1~12 月に変更 アドバイザーを田中良三に委嘱 感謝状が授与される

企画ガイドを 4 回行う。新コースとして「ベルリンの壁と
十二支の石」、「ゆうばえのみち」が加わり、初の試みとして
「散策入門講座+散策」を午後に行う。

研修会は、班主催による区外の散策会、ガイドとしての
スキルアップを目的とした緑区ガイドボランティアの会による
「緑区紹介」の散策会を行う。

受託ガイドは「都筑センター」を中心に、「都筑図書館」、
「区政推進課」等 7 団体、延べ 15 回である。

「横浜市社会福祉協議会（写真）」、「都筑区社会福祉協議会」
より感謝状が授与される。



百花繚乱の江川せせらぎ緑道



「散策入門講座+散策」 講座の様子



昔日の姿を彷彿とさせる看板

平成 28 年度 (2016) 第 3 回「養成講座」開講 (TGA 主催 2016/2/20～3/26)

企画ガイドを 6 回行う。新コースとして「大山街道を藤が丘まで」、「つづき五山めぐり」が加わる。研修会は、班主催・内部講師による区内外の散策会、外部講師による「江戸時代の石川村について」の講演会を行う。

受託ガイドは「都筑センター」を中心に、「都筑区視覚障害者福祉協会」等 3 団体、延べ 13 回である。

平成 29 年度 (2017) 企画ガイドを 7 回実施 拡声器を各班に 2 台ずつ貸与

企画ガイドを 7 回行う。新コースとして「佐江戸のツツジ」、「鎌田正清と東山田散策」が加わる。

研修会は、班主催・会員・内部講師による区内外の散策会、見学会を行う。

受託ガイドは「都筑センター」を中心に、「中川西地区センター」等 4 団体、延べ 14 回である。

◆「池辺市民の森」開園



拡声器

平成 30 年度 (2018) 誕生から 10 年目 第 4 回「養成講座」開講 (TGA 主催 2018/2/17～4/1)

企画ガイドを 7 回行う。新コースとして「港北区の史跡と緑道めぐり」、「川崎市境・青葉区境と高台からの眺望」が加わる。拡声器を全会員に貸与する。

受託ガイドは「都筑センター」を中心に、「北山田地区センター」等 2 団体、延べ 13 回である。



養成講座「情報収集法について」



緑に映えるツツジ (佐江戸)



倉部谷戸遊歩道 (港北区)

◎企画ガイドについて

- ・都筑区役所「後援名義」を取得
- ・広報活動は区報、地域情報紙、新聞数社への掲載依頼、チラシの作成と配布、ホームページへのアップロード
- ・100名募集、参加者は全員レクリエーション保険に加入



地図付き資料

◎10年間の企画ガイド・受託ガイド (企画ガイドは平成 21 年度 No.4 以降、TGA 主催となる)

項目 /	平成年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画ガイド	(回数)	1	3	2	3	4	4	4	4	6	7	7
受託ガイド	(団体数)				3	4	4	3	7	3	4	2
	(回数)				3	4	4	4	15	13	14	13

研修実績

アドバイザーや外部講師による散策会や講習・講演会、会員による新コースの開発・散策会や勉強会、様々な方々のご助力による見学会、他団体との交流などを通じて、年間10回前後の研修に励んできました。

□ は、外部講師 □ は、内部講師による研修

年度	実施月	研修内容とテーマ	担当
平成21年度	9月	散策 関家住宅：ウォークラリーのコース確認	田中良三会長
	10月	散策 横浜シティガイド協会 嶋田昌子氏の「横浜開港当時をしのぶ」	田中良三会長
	1月(2010)	散策 北部マップBコース（中川駅南）	
平成22年度	4～6月	散策 地図を読み解きながら北部（牛久保東他）	秋山会員
	7～10月	散策 地図を読み解きながら南部	秋山会員
	10月	散策 川和地区歴史探訪「地形図と文献から郷土の歴史を調べる」	秋山会員
	1月(2011)	散策 地図を読み解きながら北部（中川南）	秋山会員
	2月	散策 地図を読み解きながら北部（中川北）	秋山会員
平成23年度		散策 横浜シティガイド協会 土方氏、上村氏の「みなとみらい地区」	田中良三会長
	6月	見学 東山田郷土資料館	
		散策 自然豊かな故郷（折本・大熊）を歩く	秋山会員
		散策 横浜シティガイド協会 松田氏、山田氏の「中原街道を歩く」	木村事務局長
	9月	散策 北部マップGコース（仲町台駅）	秋山会員
	10月	講話&見学 地元の方のお話しを聞く（山田神社町内会前会長、宮司、総代他）	大橋政信副会長 酒井会員
		散策 北部マップDコース（東山田駅）	佐々木副会長
	11月	散策 南部マップCコース（川和駅北）	秋山会員
	12月	散策 南部マップCコース（川和駅南）	秋山会員
	1月(2012)	散策 No.7（夏の南部）の冬景色を見よう	大橋政信副会長
平成24年度	2月	散策 天満宮と福聚院の梅を観る	秋山会員
		講話&見学 横浜市歴史博物館 刈田・高橋両学芸員の「大塚・歳勝土遺跡／長澤家」	木村事務局長
	4月	散策 江川せせらぎ緑道	秋山アドバイザー
		散策 北部マップCコース（中川駅北）	横山会員
	6月	散策 紫陽花（大熊川アジサイ緑道他）	勇内副会長
平成24年度	7月	勉強会 資料作り	田中良三副会長
		散策 早朝ウォーク「佐江戸の寺子屋を訪ねる」	秋山アドバイザー
	8月	勉強会 資料作りの実践	秋山アドバイザー
		講話 地元の方のお話しを聞く（自性院副総代）	佐藤裕見子会員
		見学 川和車両基地	大橋明、三宅会員
	10月	散策 小机城の城下町の面影を訪ねて	秋山アドバイザー
		散策 川和北（川和の市、川和八幡神社他）	秋山アドバイザー
	1月(2013)	散策 つづき五山	A班
2月	散策 北部マップGコース（華蔵台遺跡跡、折田不動公園他）	大原・唐戸・三宅会員	



関家住宅（非公開）の見学



佐江戸の寺子屋の貴重な資料



佐江戸の寺子屋での集合写真



川和の地下鉄車両基地見学



勉強会の様子



都筑の植物・樹木の見分け方勉強会



横浜市歴史博物館学芸員による講演会



日吉で鎌倉街道の道標を見る



日吉台地下壕の見学



区制20周年で新しくなったマップ

年度	実施月	研修内容とテーマ	担当
平成25年度	4月	散策 鴨居の社寺を訪れ歴史を学ぶ	秋山アドバイザー
	6月	散策 都筑区の紫陽花の名所を巡る（正覚寺他）	C班
	7月	勉強会 都筑の植物・街路樹30種	田中良三副会長
	8月	講演会 郷土史研究 横溝潔氏の「築地の土手と荏田宿」	唐戸副会長
		散策 中原街道を歩こう	大橋政信会長
	11月	散策 ベルリンの壁	A班
	12月	講演会 横浜市歴史博物館 阿諏訪青美学芸員の「都筑区茅ヶ崎城をどう考える？」	木村事務局長
	1月(2014)	散策 歴史と自然の残る新羽です	B班
	2月	散策 東風吹かば…（川崎市宮前区有馬の梅）	D班
平成26年度	3月	見学 川和遊水地	大橋政信会長
	7月	講演会 川手昭二氏の「港北NT整備について」	大橋政信会長
	8月	講習会 都筑消防署にてAED講習会	大橋政信会長
		講演会 郷土史研究 横溝潔氏による「なつかしの‘下肥（しもごえ）’」	唐戸副会長
	10月	散策 古刹王禅寺と鶴見川中流域の寺社巡り	C班
	11月	講演会 横浜市歴史博物館 齊藤司学芸員の「都筑郡における江戸時代の交通網」	木村事務局長
		散策 都筑工場見学と川和富士方面散策	D班
	12月	散策 日吉の森 庭園美術館を訪れる	秋山アドバイザー
	2月	見学 日吉台地下壕	大橋政信会長
	(2015)	見学 シウマイ崎陽軒工場	A班
平成27年度	3月	散策 この木なんの木???（せきれいのみち）	B班
		散策 宿場町長津田の社寺を訪れる	秋山アドバイザー
		散策 鴨居の社寺を訪れる	秋山アドバイザー
	9月	散策 緑区ガイドボランティアの会「八朔の秋を見つけよう」	大橋政信会長
	10月	散策 & 見学 キリン横浜ビアビレッジ工場見学と工業地帯の埋立地を歩く	C班
		散策 師岡熊野神社と横溝屋敷を訪ねてみよう!	A班
	11月	散策 たちばなの道を訪ねる	B班
12月	散策 総持寺と海芝浦	D班	
平成28年度	6月(2016)	散策 都筑南部でこぼれ話を拾おう！（以津院・横穴墓・野口雨情の生家）	B班
	7月	散策 鶴見川上流名刹大泉寺と小山田緑地を歩く	D班
		散策 薬師池公園と七国峠を巡る	秋山アドバイザー
	8月	講演会 郷土史研究 横溝潔氏の「江戸時代の石川村について」	唐戸副会長
	10月	散策 明大平和祈念館・枳形山方面	A班
	11月	散策 残したい新羽の自然	C班
	12月	散策 泉区下飯田の古道を歩く	秋山アドバイザー
平成29年度	7月	散策 中川駅～矢羽根不動尊・山崎公園	D班
	9月	見学 シウマイ崎陽軒工場（弁当ライン新設）	豊田会員
	11月	散策 品川宿	秋山アドバイザー
	12月	散策 藤沢宿	秋山アドバイザー

企画ガイド一覧

平成年度	No.	実施日	タイトル略称	集合駅
20	1	2008. 11. 23	つづきウォーク&フェスタ参加	センター南
21	2	2009. 06. 07	横浜開港記念ウォーク&フェスタ	仲町台
	3	2009. 11. 23	緑道を巡る	仲町台
	4	2010. 03. 27	関家住宅を訪ねる	仲町台
22	5	2010. 12. 05	十二支の石と寺社を巡る	北山田
	6	2011. 03. 27	古今の都筑と関家を巡る	仲町台
23	7	2011. 07. 24	都筑の原風景にふれる	仲町台
	8	2011. 12. 04	ふじやとのみちで十二支の石	北山田
	9	2012. 03. 24	関家住宅を訪ねる	仲町台
24	10	2012. 06. 10	南部で活躍した人々	仲町台
	11	2012. 09. 29	関家住宅を訪ねる	仲町台
	12	2012. 12. 08	十二支の石	センター北
	13	2013. 03. 31	江川のせせらぎ	仲町台
25	14	2013. 05. 18	関家住宅を訪ねる	センター北
	15	2013. 10. 20	旧大山道	中川
	16	2013. 12. 01	緑道と公園	センター南
	17	2014. 03. 27	川和の歴史	川和町
26	18	2014. 06. 21	緑豊かな緑道	仲町台
	19	2014. 09. 23	池辺杉山神社例大祭	ふれあいの丘
	20	2014. 12. 07	旧大山道	中川
	21	2015. 02. 25	関家住宅を訪ねる	仲町台
27	22	2015. 05. 23	ベルリンの壁と十二支の石	中川
	23	2015. 06. 27	都筑とゆかりの人物（南部）	仲町台
	24	2015. 09. 13	ゆうばえのみち	ふれあいの丘
	25	2015. 11. 28	散策入門講座+散策	センター南
28	26	2016. 02. 24	関家と旧中原街道	仲町台
	27	2016. 03. 26	江川のせせらぎ	仲町台
	28	2016. 05. 28	大山街道を藤が丘まで	中川
	29	2016. 09. 22	池辺杉山神社例大祭	ふれあいの丘
	30	2016. 10. 30	つづき五山めぐり	センター南
	31	2016. 12. 10	紅葉の緑道めぐり	仲町台
29	32	2017. 02. 22	関家住宅を訪ねる	仲町台
	33	2017. 03. 26	江川のせせらぎ	仲町台
	34	2017. 04. 27	佐江戸のツツジ	川和町
	35	2017. 06. 11	ベルリンの壁と十二支の石	中川
	36	2017. 09. 23	池辺杉山神社例大祭	ふれあいの丘
	37	2017. 10. 28	鎌田正清と東山田散策	北山田
	38	2017. 12. 09	紅葉の緑道めぐり	センター南
30	39	2018. 02. 21	関家住宅を訪ねる	仲町台
	40	2018. 04. 01	江川のせせらぎ緑道	仲町台
	41	2018. 05. 01	川和&佐江戸の歴史とツツジ	川和町
	42	2018. 06. 17	新緑の緑道とアジサイ観賞	センター南
	43	2018. 09. 29	港北区の史跡と緑道めぐり	東山田
	44	2018. 10. 27	川崎市境、青葉区境と高台からの眺望	中川
	45	2018. 12. 02	紅葉の緑道めぐり	仲町台



国の重要文化財・関家住宅を見学



池辺杉山神社例大祭・花籠の舞



春のせきれいのみちを歩く



国指定史跡大塚・歳勝土遺跡公園



中川・八幡山公園満開の桜

※ 27年度以降、年度末を12月に変更

(No. 1～No. 3は共催)

主なコースの紹介

MAP No.	選んだコース	コースの特長・（ポイント箇所）
①	No. 15 旧大山道	都筑に残る旧大山街道を辿り江戸の昔を偲ぶ （皆川園、血流れ坂、霊泉の滝、荏田下宿の庚申塔）
②	No. 22 ベルリンの壁と十二支の石	都筑にあるベルリンの壁と緑道の十二支の石探し （くさぶえのみち、ふじやとのみち、山田富士）
③	No. 37 鎌田正清と東山田散策	鎌田正清ゆかりの地と東山田散策 （のちめ不動尊、鎌田堂、観音寺、横浜国際プール）
④	No. 14 関家住宅	国の重要文化財・関家住宅を訪ねる （大塚・歳勝土遺跡公園、正覚寺、最乗寺、せせらぎ公園）
⑤	No. 16 緑道と公園	都筑が誇る自然豊かな緑道の紅葉を愛でる （都筑中央公園、鴨池公園、ささぶねのみち、茅ヶ崎公園）
⑥	No. 40 江川のせせらぎ緑道	桜の名勝江川と折本農業専用地区からの展望を楽しむ （観音山、早苗地蔵、大熊子育て地蔵尊、淡島神社）
⑦	No. 7 都筑の原風景にふれる	都筑の原風景と東方台地の寺社を訪れる （真照寺、鬼塚台、八幡森、長王寺、福聚院、阿弥陀堂）
⑧	No. 36 池辺杉山神社例大祭	南部散策と池辺杉山神社例大祭を楽しむ （星谷浅間神社、坊方道、浄念寺川せせらぎ緑道、長王寺）
⑨	No. 24 ゆうばえのみち	川和富士の歴史と四神相応の背景を知る （月出松公園、熊井太郎の碑、妙蓮寺、川和市民の森）
⑩	No. 17 川和の歴史	川和の昔と今を比べて在りし日を思いめぐらす （郡役所跡、川和遊水地、川和の宿、八幡神社、天宗寺）

（次ページの MAP 参照）

上記コースに関わる主な人々

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ①渡辺崋山 : 荏田宿を「游相記」に記す | ③鎌田正清 : 源義朝と運命を共にする |
| ④久志本常範 : 徳川秀忠を治療した勝田領主 | ⑥松下常慶 : 家康の家臣で折本領主 |
| ⑦佐藤惣之助 : 川崎出身の著名作詞家 | ⑦牧野よし : ヘボン博士の有能な助手 |
| ⑦島村文耕 : 明治の文学者島村抱月の養父 | ⑧C. F. グラン : 池辺の風車の異人館主人 |
| ⑩前田収治 : 川和の赤ひげ先生 | ⑩松野重太郎 : ヨコハマダケの発見者 |
| ⑩岩澤正作 : 昭和天皇に陸産貝をご進講 | ⑩中山恒三郎 : 川和の菊を宮内省に献上 |

参加者の分析（実施回数 45 回、参加人数累計 約 3300 名）

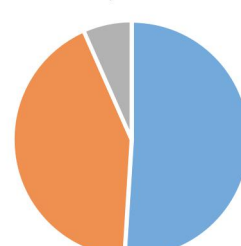
人気コーストップ3



年代別



居住地別

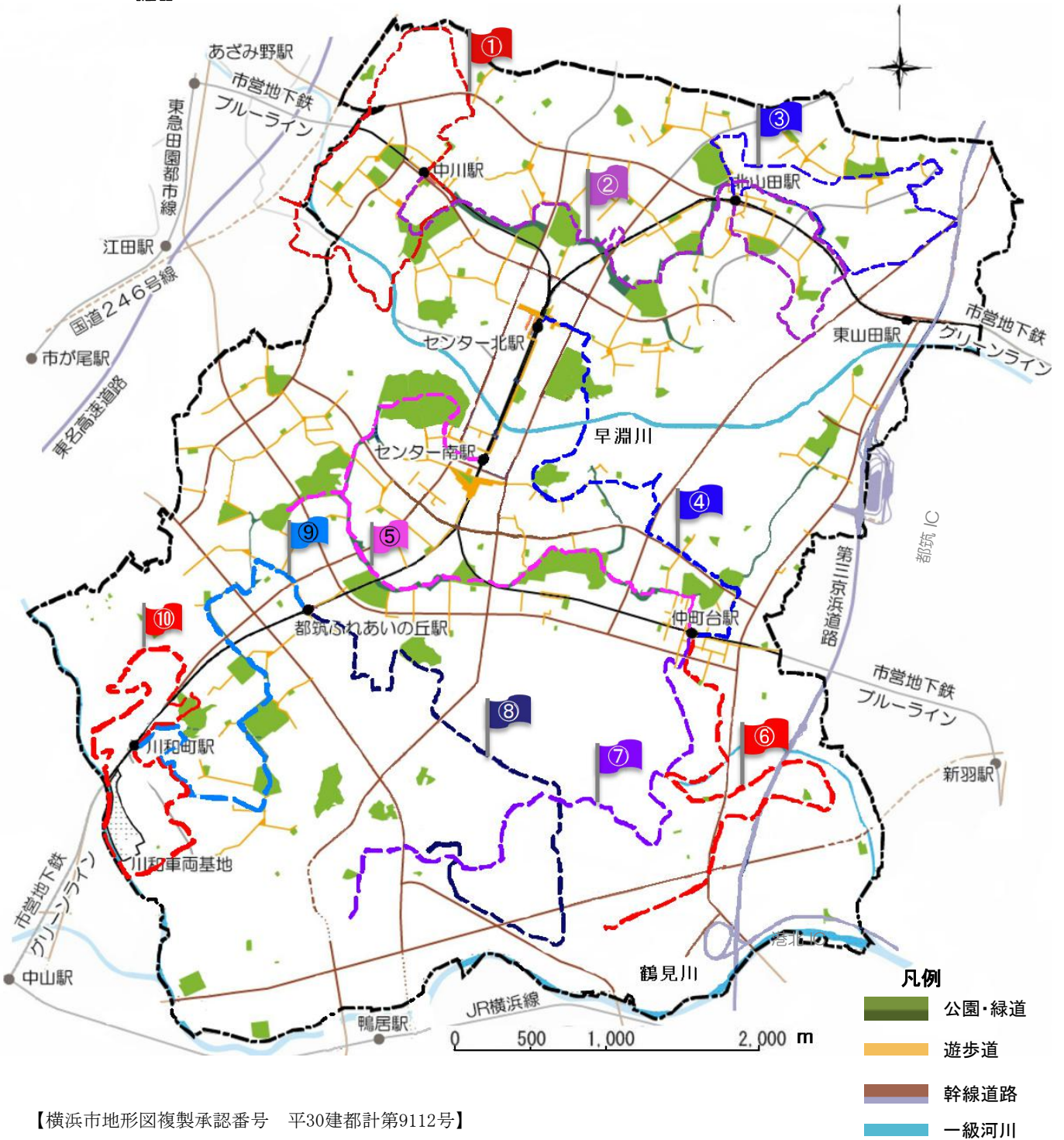


■ 関家 ■ 緑道 ■ 十二支 ■ その他 ■ 50歳以下 ■ 60歳代 ■ 70歳代 ■ 80歳代

■ 都筑区 ■ 横浜他区 ■ 他市

※参加者の年代、居住地は 2017 年 9 月から 1 年間のデータ（No.36 から No.42）を使用

コースMAP



花の寺 正覚寺



大塚遺跡



ドイツ クリスマスマーケット



都筑中央公園モニュメント前で

受託ガイドについて

外部の団体からは、「横浜の良さを再確認する会」から2011年10月に緑道を歩くコースのガイド依頼を頂いたのを手始めに下記の皆様から受託しました。

青葉文学歴史散歩会、浦賀遊歩会、北山田地区センター、葛が谷地域ケアプラザ、18元気会、新栄地域ケアプラザ、都筑区役所区政推進課、同地域振興課、TSSK（都筑区視覚障害者福祉協会）、都筑センター、都筑図書館、中川西地区センター、緑区有志、南区楽々スポーツクラブ

都筑センターが主催する「趣味の教室／マップde 都筑散策」は2015年4月から、ほぼ毎月ペースで2018年9月現在で下記のテーマで43回を数えるに至っています。

川和宿の昔を偲ぶ、自然豊かな緑道を歩く、ニュータウンの昔と今、池辺の社寺と谷戸、川和富士から川和市民の森、折本農地からの展望と江川せせらぎ、都筑にあるベルリンの壁、佐江戸のツツジと川和、旧大山街道と荏田宿、都筑の原風景と東方の台地、東山田から旧中原街道を往く、つづき五山を踏破しよう！

個性豊かなガイドさんが魅力です

都筑センター 徳田美織

設立10周年おめでとうございます。

「都筑をガイドする会」協力で開講中の『マップde都筑散策』はおかげさまで4年目を迎えました。唐戸副会長が都筑センターのスタッフであることから始まったご縁です。



大橋会長が季節に合わせてセレクトされるコースは見どころ満載で、大人気の講座になっています。参加者からは「長年住んでいるのに知らないことが沢山あるのですね」「こんな身近に歴史の断片があったなんて」「ガイドさんの知識の深さには脱帽です」と喜びの声がたくさんあがります。

さらに毎回別のガイドさんが個性豊かに案内してくださることも魅力の一つです。歴史が得意な方、樹木や花の知識が豊富な方、ダジャレでその場を沸かせる方、優しい心遣いの女性陣などなど、楽しい人柄の方ばかり。

私は同行させていただくなかで、都筑区は新しい区民が多いニュータウンなのに、歴史は古く学ぶことも多いということを知りました。そして、いつも丁寧でこやかなガイドの皆さんが、事前の下調べには余念がなく、たくさん勉強されていることも。

都筑をガイドする会の皆さま、いつもありがとうございます。そしてこれからもよろしく願いいたします。

「これまでの取り組みと今後」

アドバイザー 秋山 満

「都筑をガイドする会」は、今年の12月に設立10周年を迎えました。その間、会員は図書館で都筑の歴史を調べ何度も下見をして、45回にわたり主として都筑区内に散策ルートを設定し、多くの市民に都筑の豊かな自然や史跡、神社仏閣などを紹介してきました。こうした企画行事以外に地域の地区センター等の依頼で、緑道とその周辺を歩いてきました。今後もこのような取り組みを続けてまいります。

また、会員は下見や当日の散策などで都筑区内を何度も歩いています。都筑区以外の市町村を訪れた時、その地域の文化遺産・魅力資源をどのように表現した案内板を現地に設置しているのかを注意しているので、区内の緑道や公園の案内板を改定する際や、主な地下鉄駅前の「つづき五山と早淵川を歩くコースの案内板」や「市民の森の案内板」の設置に協力しています。

「都筑をガイドする会」は、次の20周年に向けて引き続き研鑽を重ね、今後も活発な活動を続けてまいります。

編集後記

「TGAが今年で発足して10年になるので、何か記念となることをやってはどうか」という提案があり、班代表4名でこの委員会はスタートしました。

当初はいろんなことをやろうと考え「記念事業委員会」と名付けましたが、最終的には10周年記念誌一本に絞りこみました。その後、4名の会員が加わり、計8名で編集委員会を組織して、企画からレイアウトまで全てを行いました。会議では、10年間の活動をどのように16ページの中に入れるか何度も討議しあい、写真や表も多く取り入れて親しみやすく読みやすいものを目指しました。

最後に、会長をはじめ会員の皆様に資料や写真を提供して頂きましたことを、ここに深く感謝いたします。

10周年記念誌編集委員会

「都筑をガイドする会 10年のあゆみ」
発行年月日 2018年12月20日
発行者：都筑をガイドする会
ホームページ：http://tzkgd.com





都筑中央公園のバラ（ローザ・つづく）